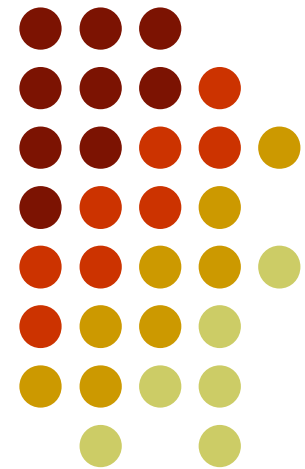


行田市都市計画マスタープラン策定

第4回市民まちづくり会議

平成24年2月26日(日)

13:30 ~ 16:30



これまでの検討の振り返り



第1回
11/27(日)

まちづくりの現状と
課題を整理しよう

- ・市の現状についての報告
- ・まちづくりの現状と課題について意見交換

第2回
12/18(日)

まちづくりの方向性
を考えよう

- ・まちづくりの課題の確認
- ・課題解決に向けたまちづくりの方向性の検討

第3回
1/29(日)

まちづくり方策を
考えよう

- ・まちづくりの方向性の確認
- ・まちづくりを進めるための方策の検討

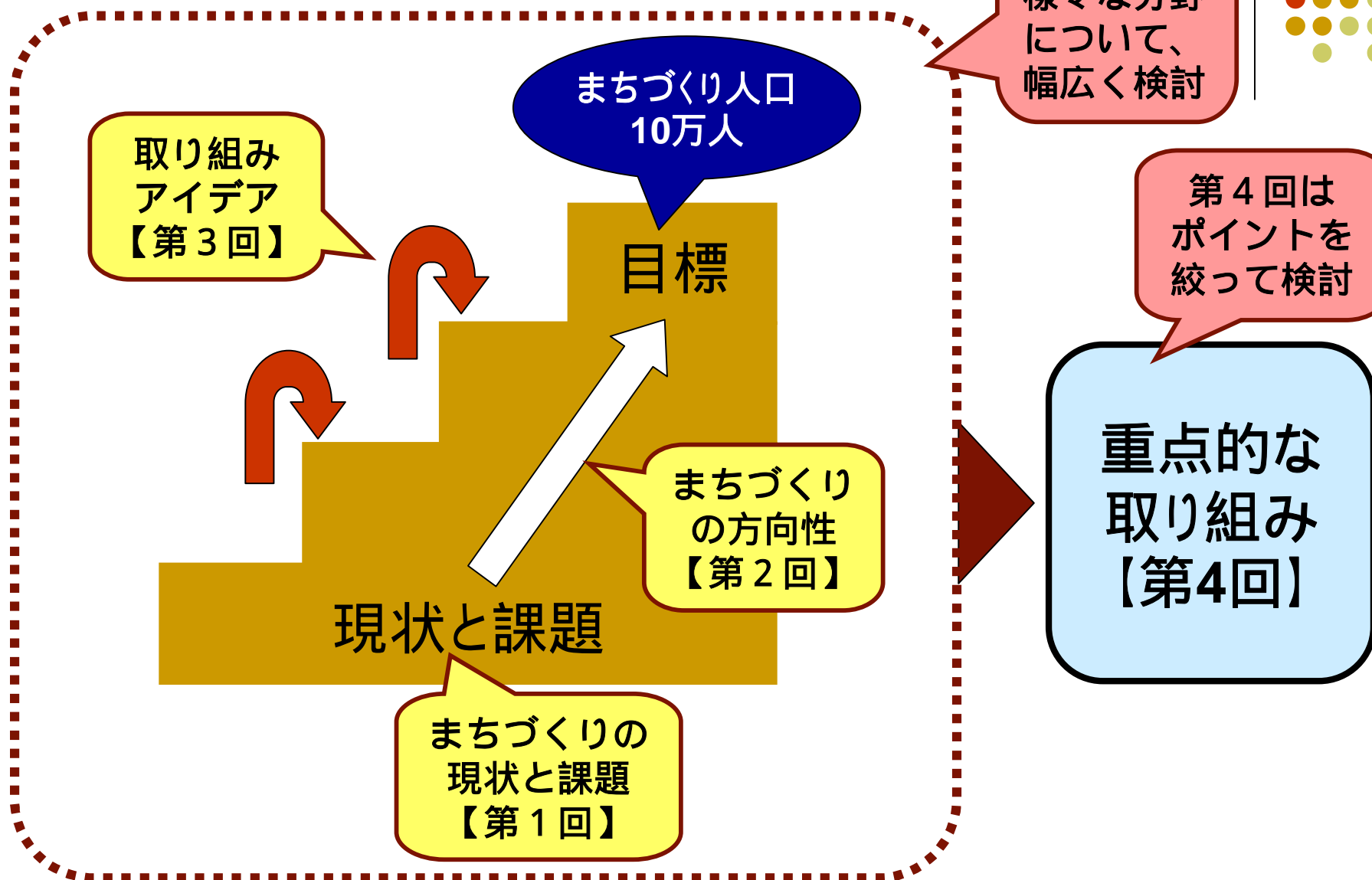
第4回
2/26(日)

まちづくりの市民案
をまとめよう

本日は、これまでの成果を振り返り、重点的に取り組むべき方策について、具体的な内容を検討します。

市民提案書として策定委員会に提出

市民まちづくり会議検討フロー



第3回グループワーク結果

住まいと暮らし



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

防災

避難所の安全対策の強化
防災体制の見直し
地震・水害・火災別の防災訓練の実施

- ・避難所の安全対策や防災体制(コミュニティ)の見直しは、早めに取り組むべき。
- ・災害別の防災訓練は、市民と行政が連携して実施。

住環境

建築協定や地区計画の整備推進
行田市にふさわしい敷地面積の設定
ブロック塀を生け垣にするなどのルールづくり

- ・住環境に関する取り組みは、長期にわたって進めていく必要がある。
- ・ルールや計画をつくるにあたっては、行政だけでなく市民が参加・協力していくことが必要。



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

緑 公園

屋敷林の公園化
公園や街路樹の
オーナー制の導入

・屋敷林などのまとまった緑は、借り上げや買い上げによりオープンガーデンのようにしてはどうか。

コミュ ニティ

コミュニティ施設の
整備(自治会館の機能
充実)
小学校の有効活用
ボランティア・NPO
団体の一本化
まちづくりに関する相
談窓口の充実

・地域で気軽に集まれる場所づくりのためには、既存の公共施設を活用することが必要。
・ボランティアやNPO活動をわかりやすくして、元気な高齢者が活動に参加しやすくしてはどうか。

第3回グループワーク結果

暮らしを支える



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

道路

歩行者空間の確保
目的地を意識した、
つながりのある歩道
の整備
自転車専用道路
(レーン)の整備
歩道のバリアフリー
化・ユニバーサルデ
ザインによる整備
南北方向道路の充
実

- ・歩行者空間の確保については、狭あい道路でのグリーン舗装や通行規制(一方通行化)などの手法も考えられる。
- ・歩道のバリアフリー化は、最優先事項として取り組んで欲しい。
- ・既存道路は市民の声を取り入れながら整備を継続し、新規道路は南北方向道路以外の新設は不要。



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

公共交通

JR行田駅へのバス
運行の強化
市民のニーズに沿っ
たデマンド交通の検
討

- ・市民の意見・要望を反映した公共交通を実現して欲しい。
- ・利用者の要求に対応して運行するデマンド型交通を導入して欲しい。

インフラ

渇水期通水による
河川の浄化
上下水道施設の耐
震化

- ・行政による取り組みが中心となるが、中長期的に着実に整備を進めて欲しい。

第3回グループワーク結果 魅力を高める



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

地域
資源

歴史資源の掘り起こし
ボランティアによる
維持管理の仕組み
づくり

・地域資源に関する取り組みは、行政への情報提供・維持管理など、市民が関わるものが多い。

地域資源をつなぐ
ルートの設定
案内板の設置
自転車道の整備
利用しやすいレンタ
サイクルの充実

・ルート検討では、市民と行政による検討委員会を立ち上げる。
・案内板やマップには、企業の広告等を入れて出資を募ってはどうか。
・自転車のマナー教育も必要。



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

レクリ
エーション

水城公園や忍川等
の水質の浄化
主要な拠点を結ぶ
緑道の整備
身近なスポーツ施設
の充実
休憩スペースの確
保

- ・行政が取り組むものが多いが、まずは水質浄化を進めて欲しい。
- ・点在する地域資源や拠点を結ぶことが必要。
- ・市民や事業者による休憩スペースの提供に向けて、機運を高めることが必要。

情報
発信

ホームページのわ
かりやすさの向上
市民がまちを学ぶ機
会の充実

- ・ホームページの改善は早急に取り組むべき。
- ・行田市についての有料パンフレットを作成してはどうか。

第3回グループワーク結果

賑わいをつくる



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

中心部

商店街の個性化、差別化の推進
空き店舗の再編による専門店ゾーンの形成
経営意欲のある店舗の集約化
商店街「特区」をつくる
観光物産店の整備
魅力ある参加型イベントの実施

- ・高齢者向けサービス(御用聞きなど)の充実や、祭り・イベントとのタイアップなど、ソフト面の取り組みはすぐにも始めると良い。
- ・商店街の再編や商店街特区の構想などは、計画を策定した上で、事業者等と連携して実現していく必要がある。



分野

主な取り組みアイデア

グループで出された意見

JR
行田駅

計画的・戦略的・具体的な開発推進
子育て施設・保育園の整備
土地の高度利用化の推進(規制緩和によるマンション誘致)

- ・JR行田駅周辺の今後のあり方が見えない。
- ・住みたいと思えるメリットがないと人は集まらない。
- ・「教育」を一つの柱として、子育て世代を呼び込んでどうか。

観光

新たな行田ブランド(食べ物)の創出
ガイドボランティアの結成
観光資源を活用した定期的なイベント
「忍城市」への改名

- ・行田ブランドづくりは市民からアイデア募集して実施。
- ・短期的には、ガイドボランティアや案内板の統一などのおもてなしの環境づくり。
- ・映画公開にあわせて改名し、全国的に知名度をあげたい。

本日(第4回市民まちづくり会議)の内容について

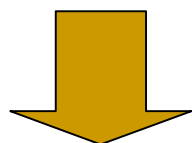


グループワーク

「これまでの成果を確認しよう」

- これまでの検討結果を振り返りながら、とりまとめた「市民提案書(案)」の内容を確認します。
- 修正が必要な箇所については、具体的な修正案を検討します。

個別に修正意見がある方は、3月5日(月)正午までに、まちづくり推進課まで、メールまたはFAXで送付してください。



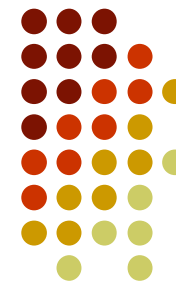
まちづくり推進課

メール: machi@city.gyoda.lg.jp

FAX : 553 - 4544

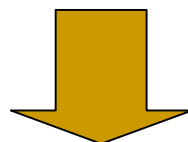
グループワーク

「重点的な取り組みについて考えよう」



- 重点的に取り組むべきもの、優先度が高いものについて、シール投票(一人3票)を行い、重み付けをします。
- 重み付けの結果、優先度が高いものについて、具体的な内容を検討します。

重点的な取り組みについての検討結果も、最終的な市民提案書に記載します。



成果発表



グループの成果発表(約5分)

- グループの中から発表者を決めて、重み付けの結果と具体的な内容の検討結果について、発表していただきます。

参加者の感想などの発表

(希望者のみ、一人1分)

- 市民会議に参加した感想や、これからの行田市のまちづくりに対しての思いなどを、皆さんに伝えていただきます。

市民提案書について



- 「市民提案書」は、3月16日(金)に開催される都市計画マスタープラン策定委員会に提出する予定です。
- 策定委員会では、各グループの代表者の方に、市民提案書に込めた思いを発表していただきます。(1グループ3分程度)

本日のグループワークの発表者を決める際に、策定委員会で発表する方を決めてください。

- 本日(第4回)の検討結果、および皆さんからの修正意見を反映した市民提案書の最終版は、3月9日(金)ごろ発送予定です。